

お灸の活用法（理論編）セミナー動画&音声

この度は、お灸の活用法（理論編）セミナーに興味をお持ちいただきありがとうございます。早速ですが、下記から動画を視聴、もしくは音声のダウンロードが可能になりますので、どうぞご利用ください。

セミナー動画

第1部

<https://youtu.be/k3YNhKigPF8>

第2部

<https://youtu.be/KsH-HqCrMpg>

第3部

<https://youtu.be/8qpPXWD9BCA>

番外編1

<https://youtu.be/X91Sv9DM9II>

番外編2

<https://youtu.be/xAyGIQ-y3JI>

番外編3

<https://youtu.be/Bn3wRcwDmn0>

セミナー音声

第1部

<https://curehouse.jp/study/o91.mp3>

第2部

<https://curehouse.jp/study/o92.mp3>

第3部

<https://curehouse.jp/study/o93.mp3>

番外編 1

<https://curehouse.jp/study/o94.mp3>

番外編 2

<https://curehouse.jp/study/o95.mp3>

番外編 3

<https://curehouse.jp/study/o96.mp3>

■セミナー内容 第1部 約1時間12分

動画：<https://youtu.be/k3YNhKigPF8>

音声：<https://curehouse.jp/study/o91.mp3>

1. 市販のお灸の選び方（もぐさ、シール、時間、熱さ、煙、においなど）

- ・煙や臭いのないお灸のデメリット
- ・オーソドックスに使われるお灸の形と意味と使い方
- ・お灸の熱さの決め手について
- ・中国のお灸と日本のお灸の違いについて

2. せんねん灸の良さ悪さ

- ・せんねん灸とキュアハウスで利用しているお灸の違い

3. せんねん灸の火を使わないタイプについて

- ・お灸は単純に熱量で効果が出ているわけではない
- ・鍼灸が本来狙っているものとは

4. お灸でなるべく煙の出ない・匂いの少ない物について

- ・ 自宅でお灸を行うリスクについて
5. お灸の種類による効果の違いについて
- ・ もぐさの種類について
 - ・ もぐさの作り方
 - ・ 格物灸とは
 - ・ お灸の違いをもたらすものとは
6. 素人でもお灸で効果を出す方法
- ・ お灸の熱の伝わり方
 - ・ ツボの大きさに対してのお灸のやり方
7. お灸の熱さと我慢と効果について
- ・ 知熱灸の意味
 - ・ 自分でお灸を行う上での注意点
 - ・ お灸の種類によって熱さに注意
 - ・ お灸の効果が出る目安について
8. お灸で火傷を起こすことについて
- ・ お灸の目的について
 - ・ 昔の人が鍼灸院へ行く目的について

質問1 知熱灸における熱さの加減について

質問2 煙の出ないお灸はどのような作りになっているか？

質問3 鍼の効果の捉え方について

- ・ 瀉血療法について
- ・ 吸角（吸い玉）について

質問4 副交感神経を高めるためのお灸の個数について

質問5 副交感神経が高まった目安について

質問6 ツボがいっぱいある時の優先順位のつけ方

- ・ツボはいっぱいあるけれど熱に弱い人へのお灸の仕方

質問7 治療中に三焦経の問題と言われたのはどこが目安だったのか？

質問8 下からお灸をしていった方が良いのか？

- ・心臓の問題と足のむくみがある症例について
- ・高血圧と足のむくみの関係について

■セミナー内容 第2部 約1時間18分

動画：<https://youtu.be/KsH-HqCrMpg>

音声：<https://curehouse.jp/study/o92.mp3>

9. 子供へのお灸の仕方について

- ・3歳の子供にもお灸はできますか？
- ・子供に安心して行えるお灸について
- ・ベビーシッターや保育師が便秘解消を実感した方法とは

10. 棒灸についてと利用方法

- ・一般的な鍼灸院での棒灸の使い方
- ・キュアハウス独自の棒灸の仕方
- ・便秘に効果的なお灸ポイントについて
- ・棒灸を終えるタイミングについて
- ・ツボが大きい場合と小さい場合のねらい目について
- ・ツボの奥が深い場合の棒灸方法
- ・棒灸はどこまで使えるのでしょうか？

- ・ 棒灸の代わりになるもっと安全なお灸の道具
- ・ 煙の出ない棒灸について
- ・ もっと安全な温灸器について
- ・ 竹筒灸について
- ・ 運動しながらツボを触って行うお灸について
- ・ 棒灸をやった方が良いタイプについて
- ・ お灸をやった方が良いタイプだけどできない場合の代替法について

1 1. 自分一人でお灸できない場所（背中や腰）や環境への対策

- ・ お灸をやった方が良い場所は運動不足
- ・ お灸の代わりとなる運動について
- ・ お灸に適したポイントについて
- ・ 身体の後ろ側に痛みが出る原因について
- ・ やった運動で痛みが強くなった場合どうすればいいか？
- ・ 何もしていない時の痛みについて
- ・ 筋トレとストレッチと柔軟体操の違いについて
- ・ 柔軟体操の力加減について
- ・ 筋肉痛を最小限にする方法について

1 2. お灸の適切な回数について

- ・ 1回で終わりにしたいのならやらない方が良い
- ・ ツボ治療で必ず知っておかなければならないこと
- ・ 絶対に完治できないマインドの持ち方

1 3. お灸の効果を高めるのに良いタイミング

- ・ お灸の効果を高めても何の意味もない状態について

1 4. お灸をしない方がいいタイミングについて

- ・お灸をしちゃいけない場所について

質問9 お風呂出ですぐ寝たい人のお灸を行うタイミング

質問10 棒灸の時のツボの押さえ方について

■セミナー内容 第3部 約1時間36分

動画：<https://youtu.be/8qpPXWD9BCA>

音声：<https://curehouse.jp/study/o93.mp3>

15. ツボの本に書いてある通りにお灸して効果は有るか？

- ・本当のツボの意味について
- ・効果あるツボと効果のないツボの違いについて
- ・本に書いてあるツボの意味について

16. ツボや経絡についてどの程度知っていればお灸を使うことが可能か？

- ・ツボと経絡は自力改善には必要なし
- ・生きたツボを探す方法
- ・本に書かれているツボは死んだツボ

17. 痛いところや硬いところがお灸のポイントか？

- ・治療に使うツボと使わないツボの違い
- ・固いところを見つけた時に改善するためのお灸法

18. 皮膚の凸凹にはどちらを優先してお灸を置くと良いか？

- ・無駄のないお灸の置き方
- ・虚実と補瀉の関係

19. お灸の熱を感じなくても血行促進や痛み改善などの効果はあるか？

- ・優しい治療をなぜやる必要があるのか？

20. 体質を改善するために日々行うべきお灸ポイントについて

- ・どの体質にしたいのかを明確にすることがお灸ポイントを明確にする
- ・病気や症状を感じなくなる体質は死を表す
- ・ゴール設定をせずにやれそうな改善方法はどうなるか？

21. 銀粒、ロイヒ、チタンテープなどはお灸の代わりになるのか

- ・一般的なお灸とキュアハウスで行っているお灸の違い
- ・適切に利用できているかどうかは本人以外気づけない

22. 自分でお灸することと自力で治すことの違いについて

- ・お灸をしてても治らない人の落とし穴
- ・一般的な人が行っているお灸法
- ・普通の生活に戻りたい場合には治らない
- ・何度も再発してしまう原因について

質問11 本当の意味で治したいならいばらの道を歩む？

質問12 お灸で筋肉を緩める方法と強める方法

質問13 お灸の温度で差をつける方法について

質問14 ツボの本に書かれているツボに反応がないときにお灸をするとどうなる可能性があるのか？

質問15 銀粒貼っても変わらないけどロイヒで変わる場合はあるのか？

質問16 百会の通りが良くなることについて

- ・ハゲに対する治療の注意点

質問17 良質もぐさと粗悪もぐさの大きな違いについて

- ・良質もぐさであっても使い次第で粗悪もぐさになってしまう

質問18 お灸で出た赤みの大きさの違いについて

質問19 お灸で火傷した時の処置法について

■番外編1 壊れたお灸の修復方法 1分42秒

動画：<https://youtu.be/X91Sv9DM9II>

音声：<https://curehouse.jp/study/o94.mp3>

■番外編2 虫歯に対するお灸の場所について 2分5秒

動画：<https://youtu.be/xAyGIQ-y3JI>

音声：<https://curehouse.jp/study/o95.mp3>

■番外編3 キュアハウスの施術中の動画について 1分14秒

動画：<https://youtu.be/Bn3wRcwDmn0>

音声：<https://curehouse.jp/study/o96.mp3>